

### 緑や自然が豊かな八千代市



萱田小 高砂 明奈

私は、八千代市の「緑、自然」が未来でも大切にされていたらいいと思います。八千代市には、京成バラ園や新川千本桜など、身近なところに自然を感じられる場所がとて多く、のどかでのびのびと暮らせるし、緑が多いので「自然に癒やされた」という人にもびったりです。ポスターやSNSなどで八千代市の魅力を広めていけば、八千代市がさらに栄えることにもつながると思います。

### みんなが支え合い暮らせるまち



八千代台西中 多田 悠希

私は、みんなが支え合い暮らせるまちにしていきたいです。最近では外国の人が増えています。そこで、外国語表記の看板を作ればもっと外国の人が便利で過ごしやすいと思います。また、外国の言葉で話すのは緊張するけれど、交流する機会を作ってみることで住む人の絆も深まると思います。生まれた国や言語、文化の違いに関係なく、支え合って暮らせるまちが私の理想の八千代です。未来の八千代を人びとの笑顔であふれるまちにできたら幸せです。

### 未来でも大切にしたいもの



村上東中 前田 華奈

私は梨園や畑が未来でも大切にされているといいなと思います。最近では、異常気象や人口減少によって作物が育たなかったり、育ちすぎたりすることが増えているそうです。その上盗難されてしまうほど需要が高まっています。作物は身近なところで作られているので、未来でも大切にしたいです。また、梨はスイカに並ぶ夏の代表的な果物だと思っています。そんな梨を作って売っている梨園の梨はすぐに食べるとみずみずしく、品種によって異なる香りを感じられます。作物の特徴も楽しみながら大切にしていきたいです。

### 八千代をより良い市に



村上中 山口 稀以

私は、今もされている「子どもの育てやすいまち」を大切にしたいと思っています。子どもが遊べる公園や施設を整備することで人は集まると思います。しかし、私は住んだ後も生活しやすい環境が大切だと思います。先日、子どものいる先生に話を聞いてみると「子どもは成長するのが早いから、1年ごとに新しい服を買わないといけない」と言っていました。八千代市は人が集まるような施設はあると思いますが、その後の生活を便利にする設備がもっとあるといいと思いました。

### 新川をもっと大切にしたい



萱田中 佐々原 智也

八千代の南の方は店や駅があって都市の利便性が享受できます。また、北の方は里山があり豊かな自然と利便性がバランスよく合わさったいいまちです。新川では、フナ釣りやブラックバス釣りを楽しんでいる人がたくさんいて、遊歩道を散歩している人もいます。このような風景を守っていくために、ぼくはよく川沿いのゴミを拾っています。これからも、その活動をしていきたいです。でも、

一人の力は弱いから地域全体で清掃活動ができたらいいと思います。

### 子育てしやすい未来あるまち



八千代松陰中 石坂 隆乃介

総合学習の時間に、自分の住んでいるまちの魅力や課題について調べ、発表を行いました。その中で、日本の人口は年々減少していることを知りました。人口の減少は働き手の減少につながり、地域の活性化に悪影響を与えます。また、人の目がなくなると、地域の安全面も心配です。私は、将来八千代市の労働環境や安全面が今よりも強化され、より住みやすい、そして子育てのしやすい地域へと成長し、それによって人口が増加し、活気あふれるまちになったらいいと思います。

### 八千代市を過ごしやすくするために



八千代高 山田 歩未

駅周辺には時折、不審者が出ます。お互いに関心を持ち、みんなが安全に暮らすことができる町になればいいなと思います。また、通学している勝田台駅周辺にはいろいろなお店があり、その独特な商店街の雰囲気が私は結構好きなので、この商店街がこのままの雰囲気を持ったまま残ったらいいなと思います。個人的には勉強や仕事ができるフリースペースのようなものがあたらいいです。そうすると、学生にとっても、小さい子どもにとっても、大人にとっても、勉強や集合場所、仕事に集中したい時などに利用でき、さらに過ごしやすいまちになるのではないかと思います。

### 僕が思う八千代市の未来



八千代東高 坂上 翔太

僕は今の八千代市に「もっとたくさんの自然が増えたらいいな」と思っています。通学中に見かけるものとして、花壇に植えてあるお花や木があるほかに、八千代市内には素晴らしい自然がたくさんあります。ですがそれはまだ一部の場所で、自然が全くないという場所もあります。そこで僕が思うことは、この八千代市内で自然を見ることができない場所がない八千代市にしたいです。少しずつですが、お花を植える以外に木を植えるなど、今から少しずつ始めていけば、自然がたくさんある八千代市になると思っています。

### 絵本のような温かいまちに



八千代松陰高 金田 すず

私は、絵本作家のヨシタケシンスケさんが大好きだ。ヨシタケさんが描く絵本は、輪郭やタッチが丸く描かれるだけでなく、優しい印象を与えてくれ、落ち込んでいるときだけでなく、元気なときも私を勇気づけてくれる。これからの八千代が、ヨシタケさんが描く絵本に登場するおばちゃんや男の子のような温かい心が集まる場所だったらいいなと思う。働きたい人が働くことのできる環境、年齢や性別関係なく休めるスペース、落ち着いて話せるコミュニティ。人が人にもっと優しくなるようなまち、今のつながりを持ち続けられる、温かい人であふれるまちになってほしい。

## 記者の目

### 平和について



八千代中 横山 紗希

みなさんは日本被団協という協議会を知っていますか？私はテレビで見て初めて知りました。日本被団協は2024年にノーベル平和賞を受賞しました。世界に平和を訴える、声をあげるという活動をしているそうです。私は平和について、あまり考えたことがなく、今ある日常が普通だと思っていました。しかし、世界を見てみると、戦争でたくさんものを失っている人がいることに気づかされました。私はこの普通の日常を大切にしていこうと思います。

### 闇バイトの恐ろしさ



勝田台中 片桐 伶菜

よくニュースで闇バイトという言葉を見かけます。私が驚いたのは強盗を行う人もだまされている人がいるということです。その中に未成年の人がいることにも驚きました。本来守られなければいけない立場の人が加害者側に回ってしまうのは違うはずだと思います。望まない行動で誰かが悲しむこともあってはならないはず。いつ、誰がなっても不思議ではないほど身近にあるものなので、この機会に情報の使い方や自分の行動を見直し、改めたいと思います。

## ミニニュース

### 最後の校外学習



勝田台南小 金子 美秋

校外学習があり、国会議事堂とキッザニア東京に行きました。国会議事堂では衆議院を見て回ることができ、八千代市出身の衆議院議員、小林鷹之さんにお会いすることができました。キッザニア東京ではいろいろな仕事の体験をし、靴デザイナーの体験では、自分が何かをデザインすることが好きだということに気づくことができました。小学校最後の校外学習で、貴重な体験をたくさんすることができました。とても良い思い出になって良かったです。

### 別れ。そして新たな出会い



八千代台東小 櫻井 康晴

あまりに一瞬だった。この前入学したと思っていたら、もう卒業が近い。こんなに短く感じられた小学校生活。多くの思い出が心に残っている。しかし、この6年間を一緒に過ごしてきた多くの友達との別れがある。またどこかで会えるといいなと思っている。でも、待っているのは別れだけではない。中学校へ行って新たな友達ができたり、保育園時代の友達に会えたりするだろう。他にも新しい学習も待っている。こう考えると卒業も中学校生活も楽しみになってきた。

市ホームページの  
青少年版はこちらから